

# えんだより

2021年  
10月号



NO. 187  
シャローム三育保育園

## 「声の社会貢献」

毎年10月から行われる「赤い羽根共同募金」ですが、コロナ禍で街頭での募金の呼びかけを自粛している為、最近では録音音声を使用しているそうです。この呼びかけの“音声”にくま組さんの子どもたちが協力してくれました。瀬谷区社会福祉協議会より、「子どもたちの声で呼びかけてほしい」と依頼がありました。子どもでも立派な社会貢献ができるのですね。三ツ境駅で街頭募金を見かけたら、くま組さんの声が聴けるかもしれません。

園長 村上 渉



掲示板練習メッセージ10月1日頃配信いたします  
避難訓練の様子も配信いたしますのでご覧ください。

## 今月の予定

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4 礼拝	5 体操教室	6 避難訓練	7 英語教室 (3.4.5歳児)	8 運動会	9
10	11 礼拝 運動会予備日(1)	12 体操教室	13 運動会予備日(2)	14 英語教室 (3.4.5歳児)	15 内科健診	16
17	18 礼拝	19 体操教室	20	21 英語教室 (3.4.5歳児)	22	23
24/31	25 礼拝	26 体操教室	27 誕生会	28 保育園職員会	29 お弁当持ち散歩 (1歳児以上)	30



## 「経験」

新型コロナの影響でガーデニングや家庭菜園などを始めた人も多いのではないのでしょうか。ホームセンターの園芸コーナーもいつも賑わっていますね。

私も自宅で初めて、プランターで野菜を育てました。夏場は水やりをさぼるとあっという間に葉がしおれ、ある日は一晩でアブラムシがびっしりとついていてゾッとしました。また、花が咲いたところに強い風でせっかく付いた花が落ちてしまうハプニングもありました。水や肥料もやりすぎてもダメですし、作物に合わせた正しい手入れの仕方を知る事が大事だと思いました。育てる楽しみもありますが、気が抜けないですね。どこか子育てにも似ていると感じました。結果、我が家の野菜は大収穫とはいきませんでしたが、形や味はともかくそれなりに生長と収穫を楽しむことができました。

保育園でも野菜栽培がブームです。7月に発行した「ほいくえん探検2021夏」には12種類の野菜が紹介されていましたが、夏野菜も一通り収穫が終わって、今度は秋冬野菜に挑戦中です。子どもたちと育てる野菜を決めるところから始まり、畑を作って種をまき、苗を植えました。一つの作物を収穫するのに約2~3ヶ月かかります。太陽の光や雨も、寒暖の差を生む夜も必要です。

野菜を作るにも、私たちの生活にも大きな影響があるお天気など、自然の大切さや厳しさもきっとこの経験の中で学んでくれると思います。

夕方は秋の虫も鳴き始めました。時間があつたら、園周りを散策してみてください。葉っぱにあお虫がいるかもしれませんよ。

園長

